

## みんなが主役のまち 令和2年羅臼町成人式



新たな門出を迎え～令和2年 羅臼町成人式～

# 謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、おだやかな中にも希望に満ちた輝かしい新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

町民の皆様には、日頃より町行政の推進に對しまして、深いご理解とご協力、ご支援を賜り心より感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、平成から令和への元号の改元、消費税の8%から10%への改正など様々な対応に迫られた1年でした。当町においても統一地方選挙の年でもあり、私が町政を預かって1期4年の任期を終え、2期目がスタートした年となりました。平成から令和へと時代が変わったように、羅臼町も古き良き伝統は次世代へ継承し、悪しき風習、制度や組織については改革していく決意を新たにいたしましたところでもあります。

基幹産業であります水産業は、主要魚種漁獲の減少から鮮魚の年間水揚高が近年落ち込んでおり、依然として厳しい漁業環境が続いている状況にあります。このように国内的にも又国際的にも漁業を取り巻く情勢が大きく変化し、水産業を中軸とする町経済にとって、その安定化と持続的な産業確立が重要な課題であり、その実現に向けて町としても新たな視点、考え方に立ち漁業協同組合と連携し新たな対策を講じなければならぬと思っております。

そのような中で、町内の農林水産物や加工品などを返礼品として活用している、ふるさと納税につきましましては、皆様に応援していただいているとともに、全国に地元特産品を知っていただく機会になるため、地域の活性化に繋がることを期待しております。

一方、観光業では、観光船関係者のご尽力により、ホエールウォッチングやボードウォッチングによる観光船利用者が年々増加し、多数の方々に乗船していただき、町内の飲食店や周辺宿泊施設などを含め活気づいたと思っております。

近年、北海道への外国人観光客が増加しており、当町においても増加傾向にありますので今後も漁業協同組合、観光協会、商工会など関係団体と連携し観光客の誘致に向けた取り組みも進めてまいります。



この他に、今年は、自動車のご当地ナンバープレート「知床ナンバー」の導入も決定しております。知床ナンバーを通じ地域の活性化に向け、関係団体と連携した取り組みを進めていきたいと考えております。

教育分野では、今年度から小学校において新しい学習指導要領が全面実施となります。指導要領の前文には、「これからの学校には、一人ひとりの子ども達が、自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら、様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる。」とあります。このように、幼稚園教育・学校教育では、指導要領の前文にESDに基づいた表現が組み込まれたことから、今後の方向性として、幼小中高一貫教育を軸に、「気づく力」「考察する力」「解決する力」を育て、学習することの大切さを自ら学び、「学力の向上」に結びつけていきたいと考えております。

令和2年は、羅臼町120周年・町政施行60年を迎える年となります。私たちの先輩達が守り発展させてきた羅臼町の環境や産業。そして私たちもそれらを引き継ぎ、後世に残すべく歴史を紡いでいく。そのような想いを込め、テーマを『これまでも これからも 知床とともに』とさせていただきます。新年度からは羅臼町の大使の方々のご協力を得ながら、記念式典等の各周年事業を執り行いますが、その際には町民をはじめ各関係機関の皆様方のご協力を得て実施していきたいと思っております。

結びになりますが、町民の皆様、そして、羅臼町を愛し応援して下さいる皆様にとりまして幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

令和二年元旦

羅臼町長 湊屋 総

# 羅臼町120周年・町制施行60年

## 羅臼町120周年・ 町制施行60年

令和2年度は『羅臼』として120年、また、町制を施行して60年を迎える年となります。

今から120年前の明治34年（1901年）羅臼町は産声をあげました。羅臼町百年史の年表を



見ると、明治34年9月に「標津外六力村戸長役場より分村し植別村戸長役場設置開庁（羅臼町の開基なり）」と記載されています。昭和5年（1930年）には植別村を羅臼村に改称し、さらに今から60年前の昭和36年（1961年）8月1日には「町制施行され羅臼町となる。」と記載されています。このとおり、令和2年度は「羅臼町120周年・町制施行60年」を迎えることを記念する周年記念の年となりますので、町民の皆さまとともに、祝賀事業を実施していきたいと考えています。

## 知床とともに いかにいかにいかに

簡単に120年、60年と言いましたが、現在に至るまでに様々なことがあったことでしょう。

百年史の年表を見るだけでも、

学校校舎の建設や移転などの教育環境の整備、電気や道路、水道などのインフラ整備、漁業協同組合の設立や商工会館の建設などの産業振興の整備、数度の大災害により尊い人命を失うなど、様々な出来事が数えきれないほどあります。今、この瞬間は先人の血と汗の上になり立っている貴重な時間だと言えます。先人から引き継いだ羅臼町、そして私達が誇りに思う羅臼町の周年を祝うにあたり、先人への感謝と、将来にわたり町民が羅臼町とともに歩み続けることができる環境を残していきたいという思いを込め、周年記念事業のテーマとして「これまでもこれから 知床とともに」とし、取り組みを進めていきます。



## 周年記念事業

平成30年度から令和元年度にか

け、町内主要団体の方々により構成される記念事業等検討委員会や役場内に設置した検討組織において、周年記念事業内容について検討してきました。羅臼町各大使にも参加いただくことを予定しております、現在、関係者等と詳細を詰めているところです。実施内容の大枠は左ページのとおりとなっております。確定次第、皆さまに改めてお知らせさせていただきます。また、皆さまのご協力もいただくことも多々あると思いますので、その際は宜しくお願いいたします。

その他にも、周年記念の年を機に『らうすのシンボルマーク』の普及にも力を入れて取り組みます。らうすのシンボルマークを使ったシールやテープ、クリアファイル等の普及グッズを作成し、皆さまにお届けする予定となっております。お手元に届いた際は、ぜひご活用願います。

# 羅臼町120周年・町制施行60年記念事業概要

事業名	内容	開催予定
1 羅臼町町勢要覧発行	羅臼町の概要を掲載した要覧を作成	6月予定
2 沢田知可子ミニコンサート・120周年記念式典	・120周年記念事業オープニングイベントとして沢田知可子ミニコンサートを開催 ・120周年記念式典を開催	6月予定
3 記念花火大会	知床開き前夜祭の花火大会を活用し記念花火大会を実施	6月予定
4 柴田理恵羅臼こんぶPR	柴田理恵氏を招き町内の催し物への参加や羅臼こんぶPRを実施	7月予定
5 広報らうす特別号発行	羅臼町100年～120年の歩みを振り返る広報誌を作成	9月予定
6 タイムカプセル開封・収蔵事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・羅臼町100周年に収蔵したタイムカプセルの開封</li> <li>・タイムカプセル収蔵物の公募</li> </ul>  <p>100周年タイムカプセル収蔵の様子</p>	9月予定
7 吉幾三ミニコンサート	吉幾三ミニコンサートを開催	9月予定
8 三國清三氏記念講演及び記念品等抽選会・高校生を対象とした調理実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記念講演、調理実習の開催</li> <li>・バスクリン・にっぽん丸ツアー抽選会の開催</li> </ul>	10月～11月予定
9 記念写真展	羅臼町100年～120年の歩みを振り返る写真展の開催	10月～11月予定
10 冠事業	町内関係団体各事業に「羅臼町120周年及び町制施行60年」の冠を付し広く周年記念を周知	随 時
11 らうすの魚のシンボルマーク普及	 <p>シンボルマークを印刷したシール等の普及素材を作成配布する</p>	随 時

# 『守りたい。大切な命!!』



最近、家族や仲間の様子がおかしいな、と感じたことはありませんか？例えば、寝つきが悪かったり、笑顔をみせなくなったり…。

自ら命を絶った人の8割が、何らかの心の病を有していたとの報告もあります。その中で最も多かったのが「うつ」の状態です。

感情や意欲の低下などの心の変化は自覚することが難しく、周囲の人も気づきにくいものです。あなたの身近な人は心に疲れをためこんでいませんか？いつも身近にいるあなただからこそ感じる『しんどい』のサインを大切にしましょう。

心のサインに気づいたら「どうしたの？」と声をかけてみましょう。そして「疲れてる？」「眠れてる？」など身体面を気づかう優しい言葉をかけましょう。声をかけることは、“あなたを孤独にはしないよ”というメッセージにもなります。

町では、「羅臼町いのちを支える自殺対策計画」に基づき、今年度「いのちと暮らしに関する相談窓口」のリーフレットを作成し保健福祉課窓口配置しました。興味のある方は是非お持ちください。

大切な人のために、あなたの小さな気づきから命の見守りをはじめてみませんか？



12月末現在の特定健診受診率  
対象数：1,397名 受診者数：284名 受診率：20.3%

羅臼町役場 保健福祉課 TEL 87-2161

## 子育て情報ひろば ~すくすく~

ありんこは月～金  
9:30～11:30まで  
火・水は午後も開放!



窓の外を見て「ふ・ぶ・き」と一音ごと口をすぼめたり伸ばしたり工夫している2歳の男の子。昨夜吹雪の大人の会話からの獲得なのでしょよね。2歳前の女の子は「○○ちゃんやってみて」に「それはムリー」それはって…(笑)。「いいかげんにしなさい」という子も…。発する言葉に和まされます。絵本の読み聞かせも言葉の広がりにとってもいいですよ。

最新の脳科学研究によって、生まれたばかりの赤ちゃんが自分の母親の声と他の女性の声を聞き分けていることが確認でき、生まれてからの話し掛けも重要と道新に記載されました。発達の違いはありますがことばの獲得には周りの環境や関わりが大切なことがわかります。

★子育て情報ひろばの中心★

### ♪2月・3月のありんこ情報♪

☆ありんこ広場(0歳～3歳対象) ☆すくすく広場(1歳未満対象・妊婦さんの見学可) ☆のびのび広場(2歳～3歳対象)

2月3日(月) ママの日♪	2月5日(水) 春松幼稚園訪問	2月7日(金) すくすく広場
2月12日(水) 羅臼幼稚園訪問	2月19日(水) ありんこ広場	2月21日(金) かもめ号読み聞かせ
2月26日(水) ありんこ広場	2月28日(金) のびのび広場	
3月2日(月) ママの日♪	3月4日(水) ありんこ広場	3月6日(金) すくすく広場
3月11日(水) お別れ会	3月13日(金) かもめ号読み聞かせ	3月16日(月) 計測
3月18日(水) ありんこ広場	3月25日(水) ありんこ広場	3月27日(金) のびのび広場

- \* 3月11日(水) お別れ会参加申し込みは2月21日(金)までをお願いします。
- \* 毎週火曜・水曜日の13時～16時30分まで一時預かりを行っています。事前にお申込み下さい。
- \* お問い合わせ先：羅臼町子育て支援センター『ありんこ』Tel88-1515

# 知床らうす国保診療所通信

～みんなで育む・みんなの診療所～

## 木島所長より Vol.4

町民の皆さんあけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

今回皆さんにお伝えしたいのは、かかりつけ医についてです。

かかりつけ医というのは、高血圧や糖尿病といった生活習慣病のように長期間にわたって薬物治療を受けるために定期的に通院していて、健康状態や場合によっては家での暮らしやご家族のことを把握しているような医療機関のことを指します。特に、高齢者の場合には本人のみならず同居別居の家族のことや住宅環境といった生活背景を把握していることが重要です。こういった情報は本人、家族のみならず、役場の保健師さんや地域包括支援センター、社会福祉協議会の方々から寄せていただくこともあります。

釧路や札幌の専門医の診療を受けている方も多いですが、それらの専門診療をしている医療機関もしくは先生方は、自身の専門分野以外については基本的にはあまり積極的に関わることをしませんし、上に述べたような町内の他の施設からの情報を集めたり用いて判断するといったことは、時間や場所の制約からうまく行うことができません。皆さんの健康状態や生活背景全体を考えた医療の提供には、かかりつけの医療機関がより適しているといえます。

また、風邪を引いたりお腹をこわしたりするとき、また怪我をしたときには、まず当院を受診していただくこととなります。救急車を呼ぶような重症な状態ではほぼ全員が当院へ運ばれます。このときに、当院をかかりつけにしていると、こちらに診療情報が蓄積されているので、状況の把握や病状の診断がより適切に行われるようになります。逆に、当院以外をかかりつけにしていると、持病が何であるのか、どういった薬剤を毎日飲んでいるのかなどの診療情報が全くないこともあり、患者さんが重症で自分で説明できないときには状況の把握や診断が困難になります。

当院は町内唯一の医療機関であり、町民の皆さんへの医療基地と考えています。急病や怪我のような救急のみならず、普段の定期的な受診でも当院を利用していただけたいと思います。



### 予約制度のお知らせ

当診療所の外来受診は予約優先としています。来院される前に**電話で予約**されてから受診していただきますようお願い致します。予約しない場合、待ち時間が長くなります。なお、救急患者様につきましては早めの診療対応を致します。

### 婦人科外来終了のお知らせ

2月19日(水)をもって、婦人科外来が終了します。治療継続の必要性がある患者様は他医療機関のご紹介をさせていただきます。または、所長外来にご相談ください。

### 健康講座開催報告

今回は、「運動しよう！～あなたの身近に知床らうす通所リハビリセンター」をテーマに講座がありました。健康寿命を延ばすには運動が肝心。「もう歳だから…」だからこそ運動が大事だということを、参加された皆様と軽い運動を一緒に実践しながらの内容でした。町民の皆様の健康増進のため、また、親しみやすい診療所になれるよう、今後も不定期ですが開催しますので、ぜひお越しください。



～令和1年11月12日講座の様子～

～予約・お問合わせ～ 知床らうす国保診療所 TEL87-2116



# 「令和初の成人式」

実行委員会の取り組み  
テーマ「ついに来てしまった俺らの時代」

令和2年1月7日（火）に羅臼小学校体育館において、令和初となる羅臼町成人式が挙行され、新成人55名が出席しました。会場は久しぶりに会う友人との再会に笑顔があふれ、楽しいひとときを過ごした1日となりました。新成人の皆様おめでとうございます。

今年の成人式は、「式典」

「新成人企画プレゼンテーション」の二部構成で行われました。新成人は実行委員会を組織し、成人式を機会に「これからの羅臼町のために自分たちが活躍し、時代を作っていく」という思いをテーマに、成人式の当日の「しおりの表紙・裏表紙のデザイン」、「ムービー」作成に

取り組みました。また、前日には「会場の飾りつけ」などを新成人が行いました。

その他には、SNSやホームページを活用し、実行委員会の取り組んでいる様子や新成人が成人式後に開催した「成人の集い（交流会）」について情報発信するなど、これまでの成人式とは違う取り組みが多く行われました。



【実行委員会打合せ】



【しおり表紙・裏表紙】  
実行委員イラストデザイン



【会場内飾りつけ】



【ムービー上映】  
プレゼンテーションにて上映  
実行委員 磯谷編集

## 実行委員の声

成人式に向け、実行委員として様々な取り組みを行うなかで、実行委員だけではなく新成人みんなで協力して成人式を作ることができて、改めて良い仲間たちだと感じました。また、成人式に参加した方や出席した方からは、「すごいね」「頑張ったね」と声をかけていただき、羅臼の人の温かさを感じる事ができました。毎週のように行った打ち合わせや当日に向けての準備など大変なことも多かったですが、企画・運営を行う裏方の大切さを感じながら、楽しく取り組むことができました。

## 「新成人企画プレゼンテーション」

新成人企画プレゼンテーションのひとつとして、実行委員会が設定したテーマに沿った講演を教育委員会の坂本主事が「ついに来てしまった俺らの時代から、ついに来た俺らの時代へのギアチェンジ」と題し、まちづくりに関わる「人」や「活動」へスポットを当てて話しました。仲間と繋がる大切さや力強さを「さつま」というロープの結び方に例え、これから社会に進む新成人にむけてのメッセージとして送られました。

※当日の講演の様子は羅臼町公式YouTubeに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。



YouTube QRコード



☎ 87-2004

【問合せ先】 公民館図書室

新しい年になりましたね。何か、新しいことにチャレンジしたい時には、ぜひ図書室を有効活用してみてください。

**走る図書館かもめ号**

かもめ号は、羅臼町第4期総合計画の「人づくり」に向け昭和62年に導入されました。以来32年間、町内のどこに住んでいても、本が手に入る環境づくりに取り組んできました。現在のデザインとなつてからも、丸2年が経ち、すっかりおなじみになりましたね！

【巡回について】 幼稚園・学校のほか、市街地から遠い・移動手段がない等の一般家庭や民間施設を巡回しています。

【巡回日程】 毎月発行の「情報カレンダー」をご覧ください。

**走る図書館かもめ号**



**図書室は使い方しだい！**  
「見たい、知りたい、読みたい」を応援します。



● 岬町簡易郵便局のご協力で、本棚を設置しました。

どなたでも、用紙に記入するだけの手続きで本が借りられます。月1回、かもめ号でも巡回していますので、どうぞご利用ください。



**子どもの生活習慣を**

見直そう...

子どもの学力は「読解力」が鍵とされています。テレビゲームやSNSに費やす時間が長くなると、読書や学習の時間がどうしても短くなりますね。生活習慣を見直し、家読（じやどく）の時間を作ってみませんか。家族の会話も増え、読書習慣が身につきます。習慣は人生を変えると言います。

図書室の児童書は、とても充実していますよ！

“あなたスタイル”の  
学び方をチョイス

**初級  
英会話教室**

2月19日(水)スタート!!  
全5回予定 メ切2月12日

詳細は1月10日発行の町政だよりをご覧ください。

あわせて英語の本が  
充実しました

- 「ドラえもん初めての英語図鑑」
- 「よく似た英単語使い分け事典」
- 「基礎英語ができない大人の英会話」 など

便利な検索システムを  
活用してみよう！

スマホやパソコンなどを使い、蔵書がネット検索できます。

まず「羅臼町公民館図書室」と入力し検索。いくつが表示されますの、lib-finder.net/rausuとある表示をクリックしてください。下記の検索画面に移ります。



羅臼町公民館図書室 QRコード

知りたい本の情報を入力し、**検索ボタン**を押すと、図書室に所蔵している本が一覧表示されます。シリーズ名やキーワードでもヒットするので便利です。

**検索画面**



**メニューボタン**を押すと、イベント情報、新刊図書、開館カレンダーなどが見られます。  
【予約について】 読みたい本が見つかったら電話で予約できます。用意ができればご連絡します。

# あしたへつながる防災知識

第19弾

## 備えよう。暴風雪に要注意！

本格的な冬を迎え、ますます寒くなるこの時期。今回の記事ではまだまだ注意が必要な「暴風雪」の危険性や対策についてご紹介します。北海道では暴風雪が原因となる事故や被害が毎年発生しています。最悪の場合、死亡者が出るほどの被害をもたらす「暴風雪」に備えましょう。

### こんなときは要注意

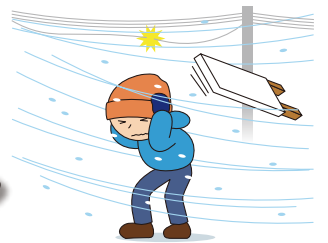
テレビやWEBサイトで天気予報をご覧になる方は、この時期によく見たり聞いたりする「発達した低気圧」「強い冬型の気圧配置」は暴風雪に注意のサインです。その時、外が晴れていても一瞬で天気が変わることもあるので、油断せずに備えましょう。特に气象台から「数年に一度の猛吹雪」「外出は控えてください」のキーワードを使った情報が発表された場合は、厳重に警戒しましょう。



### もしも屋外で暴風雪に遭遇してしまったときは…

#### ○歩いているときや作業中のとき

- ・近くに安全な建物があるときは、建物の中に移動して天気の回復を待ちましょう。
- ・風で飛ばされてくるモノに注意しましょう。



一酸化炭素に注意！

#### ○家や会社にいるとき

- ・FF式暖房を使用しているときは、給排気口がふさがれていないかチェックしましょう。
- ・天気を確認し、安全第一で玄関などの除雪を行い、出入り口の確保をしましょう。

#### ○車を運転しているとき

- ・道の駅やコンビニなどで天気の回復を待ちながら、気象情報や道路規制の確認をしましょう。
- ・道路上で立ち往生してしまったときは、ハザードランプを点灯し、避難できる場所へ移動しましょう。
- ・避難できる場所がないときは、警察・消防に連絡しましょう。



#### ○どうしても車内で待機するとき

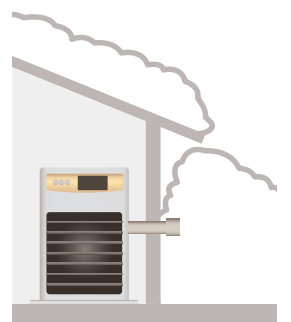
- ・原則、エンジンはストップし、防寒対策をしましょう。
- ・やむを得ずエンジンをかけるときは、安全を確保してマフラーの周辺を除雪しましょう。

一酸化炭素に注意！

### 一酸化炭素中毒に要注意！

屋内や車内で暴風雪をやり過ごすときに注意しなければならないのが「一酸化炭素中毒」です。

FF式暖房の給排気口や車のマフラーが雪で埋まっていると排気ガスが屋内や車内に充満し、一酸化炭素中毒の危険があります。また、平成30年北海道胆振東部地震で発生した全道的な停電を受けて、小型発電機をお持ちのご家庭も増えてきましたが、運転中の排気の中にも一酸化炭素が多く含まれていますので、取扱説明書などをしっかりと確認し、絶対に屋内での使用はやめましょう。



悪天候が予想されているときは、今の天気は左右されずに、最新の気象情報や道路情報を確認し、無理な外出は避けましょう！！



# Rebirth Rausu

～地域おこし協力隊として 羅臼の魅力为全国へ～

## つなぐ・つながる～知床羅臼町～ 羅臼の大自然に魅せられて暮らす

11月23日、都内にて大自然と共生する羅臼町の暮らしや食を通じて、羅臼の魅力や価値について知ってもらい、関係人口（羅臼ファン）へつながる一歩を踏み出すためのきっかけづくり、そして関係づくりまでを行うイベントを開催しました。イベントでは、これからの地域とのつながりかたを考えるローカルライフマガジン『TURNS』、料理家『minokamo』、日本料理の老舗『京都吉兆』、羅臼漁協（養殖昆布部会長）にご協力いただきました。羅臼の紹介や昆布のヒレ刈り体験、食体験（ケータリング・郷土料理）を通じて、羅臼のリアルと出会えるプログラムを心掛け実施しました。

参加した方からのイベント満足度は大変高く、「羅臼は、魅力的な人と場所だから実際に行ってみたいになった」、「特産品や現物に触れられ、羅臼のことを好きになった」など、次につながるイベントとなったことが感想からもわかりました。また、「大石さんと巡る羅臼ツアーに参加したい」という声もあり、今回の参加者をアテンドするツアーを2月中旬に開催することとなりました。

つなぐ・つながるというイベント名通りに、これからの羅臼とのつながりが広がり、さらなるつながりを生み出せるよう引き続き活動していきたいと思えます。

イベント詳細については  
こちらよりご覧になれます。



## 羅臼高校記念講演

12月10日、羅臼高校にて『羅臼のふつうは、ワールドクラス』という題目で記念講演をさせていただきました。ここで生まれここで育った高校生にとって、流氷やオオワシ、シャチやクジラが目の前に広がる海で見られたり、ウニ・カニ・キンキなどの高級な海の幸を食べ慣れていたりするなど、『みんなのふつうは、決してふつうではない』ことを伝えさせてもらいました。講演の中には、都内の高校生に羅臼の写真を見せ、どういう反応を示したのかりアナルな反応を見せ、「日本ではなく海外だと思った。」という生徒たちの感想などを伝えました。また、SNSを利用し高校生が思う#羅臼のふつうをテーマに、生徒の皆さんに写真をアップしてもらいました。掲載した写真をみんなで見たときには、カニの写真を見て笑いが起きるなど、羅臼ならではの日常に共感していました。

自分たちにとっての当たり前は、決してソトの人にとって当たり前ではなく、ここで生活していることを誇りをもってもらいたいという気持ちを届けました。また、今回の講演を聞いて、羅臼での日常生活が当たり前ではないことを考えてもらうきっかけになったらと思います。

スライド資料は  
こちらよりご覧になれます。



羅臼町地域おこし協力隊 大石 陽介



# 城下町のわだい

みんながまちづくり

## 知床物産展

11月23日(土)・24日(日)



11月23日(土)から24日(日) 東京都世田谷区千歳船橋駅前広場において、知床物産展を開催いたしました。

知床物産展は、故森繁久彌氏と知床のつながりから、知床地域のPRと物産展の開催による根室管内4町及び斜里町と世田谷区との交流を図ることを目的として、平成25年度より開催しているものです。

今年度は千歳船橋駅発車・到着メロディーに知床旅情のフレーズが採用されたことから、記念式典と加藤登紀子氏のミニコンサートも開催され、多くの来場者でにぎわいました。

羅臼町ブースでは、海鮮焼きと羅臼漁業協同組合養殖漁業部会による羅臼昆布各種製品の販売が行われたほか、羅臼高校生により『らうす大漁焼き』が販売され、来場者に舌鼓を打たせていました。また、東京らうす会の方々からも北方領土返還要求署名や物販のご協力をいただき、盛会のうちに終了いたしました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。



知床物産展会場の様子



羅臼高校生による羅臼の大漁焼き販売の様子

町では協働のまちづくりを推進しています。ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載して行きたいと考えています。みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

11月28日(木)



## 1通の手紙から、夢叶うサプライズでYouTuber来校

羅臼小学校の国語の授業で取り組まれた「手紙を書こう」の学習において、1人の生徒が憧れの職業YouTuberの「ミラクルぐつち」さんへ手紙を書いたことがきっかけとなり、サプライズとして本人が来校され、講演会・交流会が実施されました。

当日、実際に手紙を書いた生徒がいる3年生の教室を覗くと、ミラクルぐつちさんが教壇に立ちYouTuberの仕事のひとつ「サムネイル」の編集が行われていました。生徒からは「いつもより時間が過ぎるのが早い、楽しい」と素直な思いが飛び交い、いつも見ている動画がどのように作られているのか、編集の様子に釘付けとなっていました。

「将来の夢と可能性」についてミラクルぐつちさんから生徒達に伝えられ、手紙を書いた生徒だけでなく、交流した生徒全員にとって貴重な体験、時間となり、生徒達の顔からは笑顔が溢れていました。



12月9日(月)



## 高校生講師 小学校で租税教室実施

根室地方法人会羅臼支部青年部会による租税教室が春松小学校6年生を対象に実施されました。租税教室は、次代を担う児童、生徒に税の意義、役割や仕組みを正しく理解してもらうことを目的としており、同部会にて講師指導を受けた羅臼高校1年鈴木幹大さんが母校である春松小学校にて講師を務め、生徒達へ税の仕組みや使い道等、分かりやすく説明されました。

高校生ならではの視点や自ら学んだ内容も含めて進められ、生徒達の興味を引き付ける授業内容となっていました。



12月16日(月)

### 新人戦優勝

#### 知床未来中学校ソフトテニス部



知床未来中学校ソフトテニス部が9月14日に開催されたソフトテニス新人戦において団体戦優勝、ダブルス、シングルス優勝・準優勝と優秀な成績を収め、それぞれの種目で全道大会出場を決めました。表敬訪問された知床未来中学校ソフトテニス部の選手達からは、感謝の言葉と全道大会に向けた抱負が述べられ、町長からは激励の言葉が贈られました。

12月から1月に開催された全道大会では、初戦敗退という結果ではありましたが、今回の経験を活かし、これからの活躍に期待しています。知床未来中学校ソフトテニス部の皆さんお疲れ様でした。



12月24日(火)

### 羅臼町シルバーいきがいセンター設立



約10年ぶりに再び「羅臼町シルバーいきがいセンター」の設立総会が開催されました。高齢者の豊かな知識・経験・技能を生かした「働く場」の提供を通して、社会参加と健康づくり、総勢34名の会員が集いました。総会では、規約や就労規定などが提案され、熱心な協議が行われました。事務所は、高齢者交流いきがいセンター通称「あいくる」に置かれることとなり、令和2年4月からの活動開始に向け、準備がなされます。会員は、随時募集しておりますので、お近くの役員にお声がけください。

役員は次のとおり。

理事長	平原 英雄
副理事長	松岡 憲二
常任理事	大友 敏春
事務局長	鈴木 日出男
理事	島越 昇
理事	白浜 修治
理事	横岩 信子
理事	脇利 夫
理事	飯島 伸洋
監事	佐藤 孝彦



12月25日(水)

### 得意の攻撃で優勝を飾る

#### 羅臼高校サッカー部



12月8日(日)に別海町で行われた第31回全道U-18フットサル選手権大会兼JFA第7回全日本U-18フットサル選手権大会根室地区予選で羅臼高校サッカー部が見事優勝に輝き、全道大会の出場を決め町長へ表敬訪問されました。

全道の切符を手にしたキャプテンからは「勝ち進んで、全国大会へ行きたい」と大会へ向けた強い意気込みを聞くことが出来ました。町長からは「日頃の練習成果を発揮し、悔いのないプレーを期待している。」とエールが贈られました。

全道大会は1月18日から19日の2日間の日程で函館市を会場に行われ、惜しくも予選リーグ敗退となりました。羅臼高校サッカー部の皆さんお疲れ様でした。



# TAXコラム

(税務財政課通信)

# 情報ひろば

RAUSU TOWN INFORMATION

## 【町税の納税は、お済みですか？】

12月25日で町税の最終納期が過ぎました。

まだ、納付していない方は、早急に納付されるようお知らせいたします。また、国保税の第8期分は1月31日、第9期分は3月2日が納期限となっておりますので、期限内に納税するよう併せてお知らせいたします。なお、納期限を過ぎて納付した場合遅れた日数に応じて延滞金が増加される場合がありますのでご注意ください。

町では、「公平・公明・公正」の観点から納付にも応じず、また納付誓約も履行しない滞納者に対しては、差押えなどの法的措置を執行し、収入確保に努めておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 【償却資産申告書の提出は忘れずに！】

昨年末、償却資産をお持ちの方や法人に通知いたしました「償却資産申告書」（黄色の用紙）の提出期限は、令和2年1月31日（金）となっております。まだ提出されていない方は、必要事項を記載のうえ、期限までに提出していただきますようお願いいたします。

なお、「個人番号又は法人番号（マイナンバー）」の記載欄が有りますので、忘れずに記載していただきますようお願いいたします。

詳しくは、償却資産申告書に同封の「償却資産申告書の書き方」をご覧ください。下記のお問合せ先へご連絡ください。

## 【1・2月の休日・夜間窓口】

〈休日窓口〉 2月23日(日) 午前9時から午後5時まで

〈夜間窓口〉 1月31日(金)、2月28日(金) 午後7時まで

## 〈お問合せ先〉

役場税務財政課

TEL 87-2113

# 会員募集 !!

## 札幌らうす会、東京らうす会

『札幌らうす会』『東京らうす会』は、各地域に住む羅臼町出身者や羅臼町を応援していただける方で構成され、生まれ育った羅臼を応援したい、羅臼の方達と交流を図りたいとの思いから、各イベントでのPR活動や交流会など様々な活動に取り組まれています。

近年は、羅臼町からどなたが移住してきているのか分からないため、お声掛けもできず会員不足に悩まされており、事業の実施が厳しくなっています。

皆様のご家族やご友人で札幌・東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、ぜひ紹介いただき羅臼を応援する『らうす会』の輪を広めていただけませんか。

また、両会と連携する地元の組織として『故郷らうす協力会』も広報の送付や各会の総会へ参加し交流・情報交換などの活動をしています。故郷らうす協力会へもぜひご参加いただければと思います。

ご紹介いただける場合は、各会へ直接ご連絡いただくか、産業創生課（故郷らうす協力会）でも受け付けておりますので、気兼ねなくご連絡ください。

## 《お問い合わせ先》

●札幌らうす会 事務局

sapporo\_rausukai@yahoo.co.jp

●東京らうす会 事務局

rausu@tokyo-rausu.jp

●故郷らうす協力会 事務局

産業創生課 TEL:0153-87-2126

## 人権擁護委員のお知らせ

令和2年1月1日付で法務大臣より渡辺憲爾氏（新任）が委嘱発令されました。

人権委員は日常生活に埋もれている人権問題を救い上げるために、町長の推薦を受け、法務大臣から委嘱されます。

随時、人権相談に応じておりますので遠慮なくご相談下さい。

羅臼町の人権委員は次の方です。

- ・ 中陳 美鈴
- ・ 田中 郁子
- ・ 渡辺 憲爾



# ヒグマの対応状況をお知らせします

## 11月のヒグマ対応状況

- ◆対応件数 1 件（前年度 9 件）  
◇岬町で痕跡確認

## 11月のヒグマ被害状況

- ◆被害件数 0 件（前年度 2 件）

## 11月のヒグマ駆除状況

- ◆駆除件数 0 件（前年度 2 件）

ヒグマが目撃・出没する時期にヒグマの目撃・出没状況、捕獲状況や対策などの情報を2ヶ月毎にお伝えしてきましたが、今回は11月分のヒグマ出没状況及び今年度の総括をご報告します。



## 今年度の総括

- ◆対応件数268件 ▶（前年度215件）

今年度のヒグマ対応件数は過去2番目の多さとなりました。ヒグマの個体数が増加した、エサ資源が少ない、人間が誘因物を放置したなど複数の条件が重なったためと推測されます。魚の残滓や生ゴミの管理不足が民家周辺にヒグマを寄せる原因のひとつとなっており、町民が自らの生活圏を危険にしています。今一度、魚の残滓や生ゴミの管理の徹底をお願いします。

- ◆被害件数12件 ▼（前年度20件）

被害件数は減少していますが、連続で飼育犬被害が3件発生しました。また、魚の残滓の臭いが漏れた小屋が破壊されるなど、魚の残滓や生ゴミによる被害も複数発生しています。

- ◆駆除件数13件 ▶（前年度12件）

駆除件数は例年並みとなり、実際に捕獲条件が悪く、捕獲作業に苦戦することも多々ありました。ヒグマの捕獲作業中は非常に危険で、作業の妨げになる場合もありますので、近寄らない、立ち止まらないようお願いします。

## クマ対策のお願い

- 生ごみは外に置かない、魚は2階などクマが届かない場所に干す、草刈りを行うなど、ご協力をお願いします。

## 24時間対応

クマの目撃やシカなどの動物の死骸を発見した際は役場 産業創生課 (TEL 87-2126) までご連絡下さい。



# 羅臼いさり火吟社

12月例会句  
令和元年12月

鬣の底に沈める霰かな

悠羅

取り分ける曇り眼鏡やおでん鍋

鹿山

色鳥や野仏の膝何拾ふ

泥舟

魚詰める漁夫の合羽に初霰

羅牛

チエンバロを耳に車窓の枯野原

英美

冬の月影絵演じる森の木々

こずえ

俳句同好会「羅臼いさり火吟社」では投句を募集致します。住所・氏名・年齢・電話番号を明記し送付していただくか、左記までお問い合わせ下さい。

〒086-1823 羅臼町栄町

羅臼いさり火吟社 宮腰 實

(電話)0153-87-3758

## 人の動き

令和元年12月末現在 ( )内は令和元年11月末対比

人口 4,914人 ( - 2) 男 2,441人 ( - 2)  
世帯 2,072世帯 ( - 2) 女 2,473人 ( ± 0)

## 編集後記

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。

私のお正月の楽しみのひとつ「箱根駅伝」ですが、今年は、気象条件に恵まれて好記録ラッシュとなりました。いくつも順位を上げてチームをシード権内に導く選手や厳しい状況にもかかわらず集団から抜き出てサポートをかける選手等、どの選手達も輝いていました。これまでの努力が伝わる、そんな強い走りに感動させられ、気持ちの良い新年の幕開けとなりました。

(A)

## 羅臼町民憲章

(昭和45年9月15日制定公示)

わたくしたちは、雄大な知床連峰と、オホーツクの海原の大自然にはぐくまれた、羅臼の町民です。

- 自然を愛し先人の強い意志をうけつぎます。
- 健康で明るくたのしい家庭をつくります。
- 教養を高め、豊かな情操を育てます。
- 仕事に誇りをもち、はたらく喜びに生きます。
- 子どもたちの夢と、若い力を育てます。

